

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組 これまでの取組状況	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
13361大島町	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	学校以外で学習を行う環境がなく、家庭での学習習慣のない児童が多い。学校以外で学習を行うことに対して、家庭環境も含めて学習する環境や生活の中に学習習慣の改善や指導	放課後の学習支援として無料参加「未来塾」を3小学校すべてに開設し、そこに指導員を配置する。学校・家庭との連絡を密にして、放課後学習習慣の定着を目指し、宿題の見守りや学習指導を実施する。	低学年から家庭学習の習慣づけの支援として、放課後における学習支援の環境を整備する。	本事業で日常的に学習を行う児童が増える。	週に3時間以上学習する児童の割合	30	%	50	50	学習習慣のない児童が本事業を実施し、日常的に学習を行う児童は増えた。しかし、全小学3年生を対象としているが、参加児童数は約7割、継続的に参加している児童も約5割と目標値となった。しかし、継続的に学習習慣をつけるにはまだ課題があると思われるので、改善に向けた検討を行いたい。